

『夏休み子ども講座』から

長崎市滑石公民館

1 はじめに

今年度の「夏休み子ども講座」は、下記のとおり、例年行う「子ども絵画教室」と「やきもの教室」に加え、親子で取り組む教室を数多く開設した。

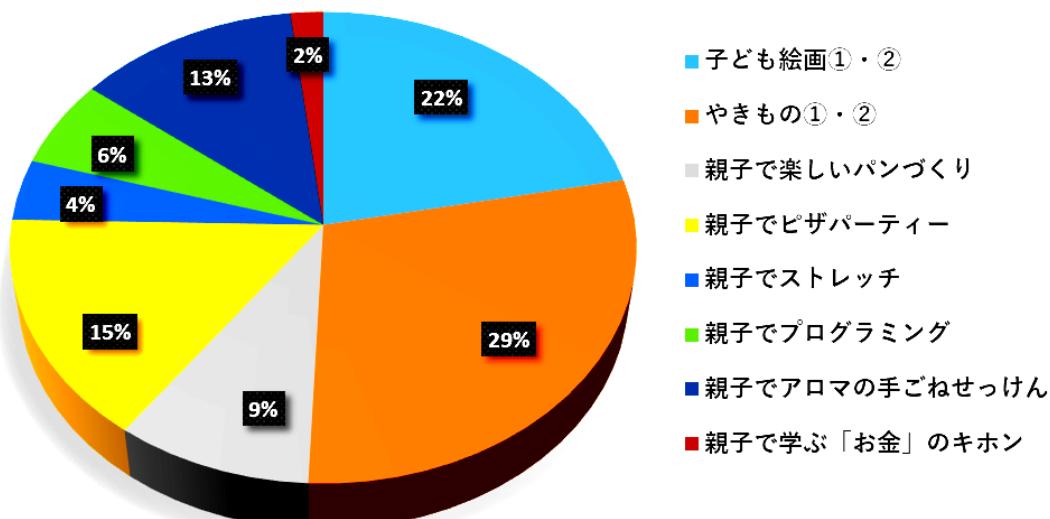
- 子ども絵画教室①・②（小1～小4） …… 8人・2班
- やきもの教室①・②（小3～小6） …… 16人・2班
- 親子で楽しいパンづくり（小4～小6） …… 親子10組
- 親子でピザパーティー（小1～小6） …… 親子10組
- 親子でストレッチ（小1～小6） …… 親子10組
- 親子でプログラミング（小1～小6） …… 親子10組
- 親子でアロマの手ごねせっけんづくり（小1～小6） …… 親子10組
- 親子で学ぶ「お金」のキホン（小4～小6） …… 親子10組

2 実際の取組

（1）応募状況

教 室	定員	応募数	教 室	定員	応募数
子ども絵画①・②	16人	47人	やきもの①・②	32人	62人
親子で楽しいパンづくり	10組	20組	親子でピザパーティー	10組	33組
親子でストレッチ	10組	8組	親子でプログラミング	10組	13組
親子でアロマの手ごねせっけん	10組	27組	親子で学ぶ「お金」のキホン	10組	4組

夏休み子ども講座 応募状況



- 「親子で取り組む教室」と「子どもだけの教室」への応募状況は、ほぼ半々の割合であった。「絵画」や「やきもの」、「手ごねせっけん」など夏休みの宿題となる作品づくりへの応募が、今年も多かった。
- また、「親子で取り組む教室」では、「パン」や「ピザ」をつくるなど、楽しく取り組んで食することができる教室は人気が高かった。
- 「やきもの①・②」では、どちらも定員を超えたが、①への応募が定員の2.5倍以上と多く②は低調であった。また、「子ども絵画①・②」についても、②は定員の2.5倍以上と多く①は低調であった。さらに、「親子でストレッチ」については、定員を満たすことができなかった。これら応募が低調であった教室に共通していたことは、土曜日に実施する教室であり、土曜日の方が参加しやすいと考えていたことが想定外の結果となった。
- 『親子で学ぶ「お金」のキホン』については、子育て期間における課題の1つである「お金」をテーマとして教室を開設したが、応募者が4組と少なかった。

(2) 取組



子ども絵画教室①②



やきもの教室①②



親子でパンづくり



親子でピザパーティー



親子でストレッチ



親子でプログラミング



親子でアロマの手ごねせっけん



親子で学ぶ「お金」のキホン

3 おわりに

＜保護者の声から＞

- 親子で楽しく料理することができて良い機会になったという声や、なかなか親子で時間つくることができないので参加できて良かったという声など、親子教室に対して肯定的な意見を聞くことができた。
- また、普段、公民館に来ることのない親子は多く、公民館内の施設について知ることができたという声を聞くことができた。
- 子どものやる気を育てることができた。夏のよい思い出になった。
- 子どもが楽しくお金について学べ、お金を計画的に使うことの大しさを理解できたので良かった。
- ※今回、親子で取り組む教室を数多く設定したものの、親子で時間を調整して生み出すことが難しいという声があった。また、土曜日は、子どもも大人も予定があったり、土・日曜日は家庭の時間として計画していたりしているということであった。

＜今後の取組＞

- 子どもたちからは、クッキー、ドーナツ、ケーキ、アイス、お菓子、カレー、編み物、絵画、ヨガ、ダンスなどをしたいなど、さまざまな声があった。
- 今後は、上記のような子ども声に加えて、昨年度同様、教室の内容について、青少年の生活実態や課題、興味・関心ある内容、そしてニーズ等を考慮して開設したい。
- また、受講応募者が多く予想される教室（やきもの、絵画、料理関係）については、グループ数を増やして開設し、希望者の意向を叶えることも良いと考える。



やきもの教室①②



絵画教室①②



ピザパーティー①②

パンづくり①②